

# おきたま米づくり情報 No.8

平成30年7月13日

JA山形おきたま  
やまがた攻めの米づくり日本一運動  
置賜地域本部実践班

## 生育診断を確実にし、適正な対応を！

現在の生育は、草丈は平年並み～やや長く、茎数はやや少なく、葉色はやや濃くなっています。

出穂期は、平年並み～2日早い見込みです。気象予報では、今後も気温が高いと予想されています。そのため、さらに生育が早まると予想されます。

### 生育状況（7月10日現在）

平坦部「はえぬき」の生育（7月10日、農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(5/23 移植)		飯豊町(5/16 移植)		概況
	調査値	平年比(差)	調査値	平年比(差)	
草丈(cm)	60.7	106	58.6	100	草丈：平年並み～やや長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	679	89	611	92	茎数：やや少ない
葉数(L)	10.1	-0.3	11.0	-0.1	葉数：平年並み～やや少ない
葉色(SPAD)	43.5	1.1	43.9	0.3	葉色：平年並み～やや濃い
出穂予想(月/日)	8/6	±0日	8/3	-1日	出穂：平年並み

「つや姫」の生育（7月10日、農業技術普及課生育診断圃）

項目	川西町(5/20 移植)		飯豊町(5/15 移植)		概況
	調査値	平年比・差	調査値	平年比・差	
草丈(cm)	60.3	107	58.4	103	草丈：やや長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	495	90	556	96	茎数：やや少ない
葉数(L)	10.4	0.3	11.0	0.1	葉数：平年並み～やや多い
葉色(SPAD)	45.4	4.8	42.0	1.0	葉色：やや濃い
出穂予想(月/日)	8/9	-3日	8/9	-1日	出穂：平年より若干早い

「雪若丸」の生育（7月10日、農業技術普及課生育診断圃）

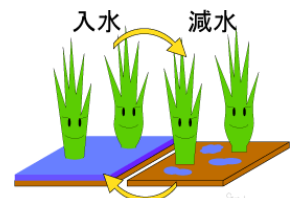
項目	川西町(5/24 移植)		飯豊町(5/13 移植)		概況
	調査値	指標比・差	調査値	指標比・差	
草丈(cm)	55.0	106	56.3	108	草丈：やや長い
茎数(本/m <sup>2</sup> )	696	112	677	109	茎数：やや多い
葉数(L)	10.3	-0.1	11.2	0.8	葉数：平年並み～やや多い
葉色(SPAD)	45.4	4.4	46.5	5.5	葉色：やや濃い
出穂予想(月/日)	8/6	+1日	8/1	-3日	出穂：平年並み～若干早い

※雪若丸の出穂期は、過去3カ年の平均との比較

### 中干し後は、間断かん水を！

○中干し終了後：間断かん水（2日湛水・2日落水）に切り替える。

➡ **幼穂の発育には水分が必要!! 干しすぎに注意!!**



## 生育診断を必ず行い、適正施肥を

○穂肥の施用時期は下表を目安にし、施肥量の判断はそれぞれの品種の生育診断に基づき行う。

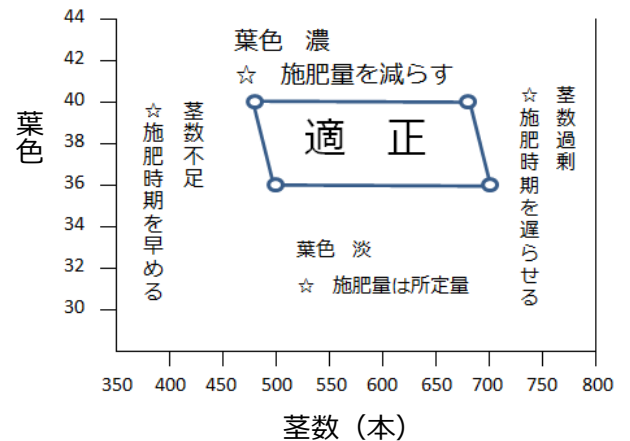
品種	出穂期 (本年予想)	出穂期 (平年)	穂肥の タイミング	穂肥時期の 目安	施肥量 (N kg/10a)
ヒメノモチ	7月29～31日	7月31日	出穂25日前	7月4～6日	2.0
ひとめぼれ	8月3～5日	8月5日	出穂20日前	7月14～16日	1.5
雪若丸	8月2～5日	8月4～5日	出穂25日前	7月8～11日	1.5～2.0
はえぬき	8月4～6日	8月6日	出穂25日前	7月10～12日	1.5～2.0
つや姫	8月9～11日	8月11日	出穂30日前	7月10～12日	1.0～1.5
コシヒカリ	8月10～12日	8月12日	出穂18～15日前	7月23～28日	1.0～1.5

【幼穂長と出穂前日数】 ～親茎をむいて幼穂の長さで判断～

幼穂の長さ：出穂前日数 → 0.5～1mm：25日    1.5～2.0mm：20日    8～15mm：18日    2～5cm：15日

### はえぬきの穂肥診断 7月上旬（10葉期）

- 茎数と葉色が適正内であれば、追肥は出穂25日前、窒素成分1.5～2.0 kg/10aを施用する。
- 茎数が700本/m<sup>2</sup>以上、または葉色が40以上の場合、窒素成分を減らし、**1.0～1.5kg/10aに減肥する。**
- 茎数が450本/m<sup>2</sup>以下の場合、穂肥時期を早める。



### いもち病に注意！

- 「葉いもち」の発生に十分注意！  
水管理の際にしっかり圃場を観察し、**早期発見・早期防除を徹底！**
- 「穂いもち」対策の粒剤は出穂20～10日前に施用！



### 「カメムシ注意報」発表！今年も注意！（7月12日付け：県病害虫防除所）

- 地域全体でカメムシ密度を減らすことが重要。
  - 7月20日頃まで畦畔・農道、雑草地の除草（草刈）を地域ぐるみでしっかり行う。
  - 水田内のイヌホタルイやノビエの残草対策もしっかり行う。**アカスジの発生源に！**
- ※除草剤の使用時期を確認し、使用しましょう。



カスミカメ

## 農作業事故・熱中症に注意！

- ◎ 「もうちょっと…」という無理が重大事故につながります。
- ◎ 熱中症予防のために水分補給と休息をしっかりと取りましょう！

山形県農薬危害防止運動実施中！～農薬を使用する際は使用基準を再確認！その都度記帳！～